

13 情報公開・説明責任

(学部・大学院・通信教育部)

目標 公開している財務情報等の現状を、より丁寧でわかり易い内容に改善するとともに、自己点検・評価結果や外部評価結果の公開を行う。さらに学内全般における情報公開ガイドラインの制定を進める。

(財政公開) A群：財政公開の状況とその内容・方法の適切性

①「現状の説明」

本学における財政状況については、ホームページ上で広く社会に公開している(アドレス <http://www.soka.ac.jp/college/businessreport.html>)。公開内容は財務三表並びに前年度事業報告及び当年度事業計画である。

寄附行為に定められた財務関係書類の備付及び閲覧については「学校法人創価大学財務情報の開示・閲覧に関する要領」(以下要領という)を定め、事務室において閲覧に供している。また広報誌「SOKA UNIV. NEWS」に要約資金収支・要約消費収支・要約貸借対照表をグラフとともに掲載し、「決算状況報告」として解説文を掲載してきた。これらの公開は上記要領に則り実施されている。

②点検・評価／長所と問題点

財政情報の公開を積極的に行っている。学内の掲示板等への貼り出しという点も、上記広報誌を学内各所に置き、学内関係者及び訪問者が自由に持ち帰りができるということで充たしている。

③将来の改善・改革に向けた方策

学生や一般の方が見ても理解しやすい公開を目指し、今後公開している表やデータなどの解説を工夫するなど、より一層の丁寧さと分かり易さを追求していく。また要領は2006年度中に規程に格上げして、学内のWEB規程集に登載する。

(自己点検・評価)

A群：自己点検・評価結果の学内外への発信状況とその適切性

B群：外部評価結果の学内外への発信状況とその適切性

①現状の説明

「創価大学教育ビジョン」(以下ビジョンという)はホームページ上で全文を広く社会に公表するとともに、学長・理事長から年度初頭の各会議において取り上げて説明している。さらに小冊子として毎年発刊し、全教員・職員及び学生に配布している。また広報誌「SOKA UNIV. NEWS」にもビジョンのダイジェスト版を掲載している。このNEWSはホームページにも掲載されている。

自己点検・評価結果は2000年より報告書をCD-ROMにして学内関係者及び他大学並びに教育機関等に送付してきたが、2005年度からはホームページでの公開に切り替えた。

過去の外部評価は2000年度大学基準協会への加盟判定審査のみであり、その時の報告書はCD-ROMで学内外に配付し、評価結果は学内教職員に報告された。

②点検・評価／長所と問題点

ヴィジョンの点検・評価の内容は、発表時ほど広く公表しておらず、前述の 21 世紀委員会で分析され、関係教職員に報告されている。

自己点検・評価結果は報告書として積極的に公開していると考えられる。自己点検・評価は大学基準協会が示す基準(大学 15 基準、大学院 12 基準)に沿って実施しているが、当該年度によって項目を選択して実施しているため、現状で全ての基準における報告書を掲載しているわけではない。

加盟判定時の報告書はまだホームページでは公開(CD-ROMでは外部公開・配付済み)していない。かつその時の評価結果も外部へは公開していない。

③将来の改善・改革に向けた方策

ヴィジョンの点検・評価結果の公表をホームページなどで行うようにして、点検・評価サイクルを完結するつもりである。

2007 年度には大学基準協会に相互(認証)評価を申請するために、上記全基準についての報告書を作成するので、2008 年 4 月にはその報告書ならびに評価結果を合わせてホームページで公開することが、全学企画調査委員会で決定している。

[教員倫理綱領/職員倫理綱領]

本学教職員の大学、学生、社会へのあり方と責任を明示するために、2004 年 4 月 1 日「教員倫理綱領」及び「職員倫理綱領」を制定した。

制定時には学生に対しても発表(全学協議会)し、全教職員にも文書を配付した。現在は「教員ハンドブック」(新年度はじめに全教員に配付)に全文を掲載するとともに、本学ホームページ上で広く社会に公表している。

◇教員倫理綱領 http://www.soka.ac.jp/college/moral_regulations_faculty.html

◇職員倫理綱領 http://www.soka.ac.jp/college/moral_regulations_staff.html